

【事務事業調査】

事務事業名	デマンドバス運行事業費			予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001-02-01-10-00050101
	担当部課	総務企画部 地域安全課	担当 サブリーダー	危機管理担当 阿久津 道 央	事業の分類

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	高齢者の方に多く利用されていますが、高齢者のみならずより多くの方に利用してもらえるように今後もPRをしていきます。また、利用者の行き先で店舗・医療施設等と行政が連携し、持続可能なシステムとしていく必要があると考えます。例えば、乗車場所の表示やベンチ等の設置のほかデマンド交通システムを継続していくうえで、利用者の行き先で店舗・医療施設等にすることも検討していきます。	たんたん号が使い勝手の良い乗り物となっていくことで、町民の皆様の地域の足として、定着していきます。交通の便が良くなることで、町民の皆さんの活動範囲が広がり、地域の活性化につながります。
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
デマンドバス利用者数	37,600人		1日103人×365日≒37,600人

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 報償費	55	地域公共交通会議委員報酬 10人×5,500円=55,000円
2 委託料	24,000	
3 使用料及び賃借料	60	デマンド交通無線システム使用料 2,415円×2台×12月=57,960円 電波使用料 7局×250円=1,750円
4 補助金	30	回数券3枚(3,000円)×10人
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
	24,145	

■事業費(実績)

【単位:円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	24,145		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	24,145		